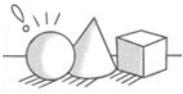


役立つ！ 会務活動



vol.14 税務の研鑽の場

会員 後藤 篤 (68期)

1 私の所属している税務特別委員会は、『法律家のための税法』（税務の赤い本）を執筆するとともに、弁護士会において税務に関するセミナー等を開催する活動に従事しています。



2 これらの活動の合間に、各委員の税務に関する知見を充実させるため、毎月の委員会では、議案検討の後に委員全体で判例発表や税務に関する経験談を紹介するという勉強会を開催しています。勉強会は、原則として2コマあり、1コマは30分程度で行われます。

判例発表では、税務に関する重要な判例を各自持ち寄り、自らの分析結果を発表することで、各委員の税務判例に関する理解を深めています。

経験談では、各人が扱ってきた税法関係の仕事内容や事件について、語ってもらっています。当委員会

には、税務署職員や国税審判官を経験した方、税理士資格、公認会計士資格等を保有する方、税理士事務所、外資系事務所に所属する方など様々な方が多数在籍しています。当委員会に所属する委員は、税務の研鑽に熱意のある方が多く、議論が白熱することもしばしばあります。

また、簿記の知識があれば税法をより理解できるということで、先輩委員の主導で簿記サークルが開催されており、有志が集い簿記3級、2級の取得を目指して研鑽しています。その他、メーリングリストでも、税務に関する質疑応答がなされており、そのやり取りを見ているだけでも勉強になりますし、自分が疑問に思っている点について質問することも可能です。

3 私は、弁護士8年目で、当委員会への参加は5年目となります。当委員会への参加以来高度な議論に圧倒されることもありますが、そのような議論に参加させていただける機会は、非常に貴重であり有意義です。今後も、様々な方面で積極的に参加し、税法分野に関する見識を深めていきたいと考えています。



こちらから読んでね

春がくる



描いているときが真冬です